

令和 6 年第 5 回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和 6 年 5 月 30 日（木曜日） 午後 1 時 49 分から 4 時 7 分まで
会議開催の場所	市役所 501 会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・島村由起男・芳澤佐織・馬場優子
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 滝沢淳・教育部参事 長嶋伸一・教育総務課長 中條智則・学校教育課長 下ノ坊圭・学校教育課副参事 澤田秀一・生涯学習課長 吉野修・生涯学習課副参事 松本尚也
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 大河原夏樹
傍聴者数	1 人
会議資料の名称	会議次第、教育長報告、議案第 14 号～16 号

議題及び決定事項等

議案第 14 号 日高市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

【原案どおり可決】

議案第 15 号 日高市社会教育委員の委嘱について

【原案どおり可決】

議案第 16 号 日高市人権教育推進協議会委員の委嘱について

【原案どおり可決】

会議の経過

1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認

2) 教育長報告の要旨

○校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。

○その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告関連】

（委員）高麗小中学校整備工事と高萩北公民館大規模改修工事について、市外の業者

- が受注しているが、下請けに市内業者が入れば市の発展にもつながると思う。
- (教育総務課長) 市内業者を優先するようお願いはしているが、強制はしていない。
- (委員) 学校自己評価システムについて、A評価とB評価を合わせてカウントすることは、あまり意味がないと思う。4段階評価で、AとBとの間には大きな開きがあると思う。
- (教育部参事) 総括の達成度評価を4段階から3段階に変えるなど改善の検討をしている。
- (委員) 高校入試について、出願入力期間と入学願書等提出とは何が違うのか。
- (学校教育課副参事) 出願入力はインターネットで入力する。その後、印刷した願書を学校が提出する。
- (委員) 昨年他県で出願を忘れて受験できなかった生徒がいた。今年度から出願方法を電子化することだが、遺漏が無いようにしてもらいたい。
- (委員) 先日市内の学校の授業を視察した。タブレット端末の活用について、視察したときは検索でしか使用していなかった。活用の指針などを設けたほうが良いと思う。費用対効果やブルーライトによる健康被害など導入後の検証も行ったほうがよい。端末も購入後4年目となるので、今後の入れ替えについても計画的に考えていかなければならない。教えない教育とタブレット端末の活用を勘違いしている教員がいるように見受けられた。また、よい授業を行っている教員がいた。子どもに信頼されている雰囲気であり、信頼関係の大切さを感じた。
- (学校教育課長) タブレット端末の活用については、実際には検索だけではなく、様々な活用が進んできている。クラウドを活用して、話し合いやノートを確認し合ったりする授業なども行っている。教えない授業については、子どもたちにまず考えてもらい、色々な考えを話し合っ、それを基に教えていくことが大切である。
- (委員) 教えない教育を実践するのは、45分授業では足りないのではないか。
- (教育長) カリキュラムを柔軟に組めるようにしている。教科によって違いはあるが、教えることは教え、考えさせるときは考えさせるというメリハリが大切である。
- (委員) 小学校の英語の授業について、言語なので、まずは聞いたり、話したりすることで慣れることが大切だとは思いますが、文法や書くことも大切であると思う。会話ができるだけでなく文章が書けるようになることも大切である。
- (教育長) 英語を必要とする仕事に携わっている人に聞いたことがあるが、英会話だけでは不十分で、英語でメールのやり取りができないと仕事にならないと言っていた。
- (委員) 学校に掲示してある子どもたちの絵について、コロナ禍前に比べると黒を使う割合が多くなったことに驚かされた。心の変化を感じた。注視していったほうがよいと思う。
- (委員) 給食を試食したが、おかず3品を謳っていたが、2品であった。また、カロリー計算の関係なのか油分が多いと感じた。
- (教育部長) 値上げはしたが、想定していたより物価が高騰しており、3品提供できているのは3割程度である。カロリーについては概ね、炭水化物5、脂質3、たんぱく質2の割合としている。
- (委員) 健康診断をしていて、保健室の医薬品などの備品が少ないと感じた。確認し

ておいたほうがよい。

(委員) 分離型の学校で小中一貫指導は行っているのか。一体型の学校とは考え方を
変えて進めないとうまくいかないと思う。

(委員) 人事評価の目標設定について、特色的なものはあったか。義務教育学校校長
の観点からの目標はあったか。

(学校教育課長) 義務教育学校では、行事を9年間通して系統的に見直しを図ってい
た。分離型の小中一貫をどう考えていくかについては、校長が変わり考え方が変わ
ると、元に戻ったり方向性が変わったりしてしまう。教員や子どもたちの活動にま
でおりていかないと浸透していかないと感じている。

(委員) 校長どうしの情報共有が大切である。校長が変わって元に戻ってしまっ
てはならない。

(委員) 令和7年度から義務教育学校となる高麗小中学校について、遠方の児童の通
学用にタクシー利用を検討しているとのことだが、他市でも事例があるのか。

(学校教育課長) 近隣でタクシーの事例は少ない、今後の児童の推移や費用対効果
を勘案してタクシーとした。

(委員) 同校の水泳指導の外部委託について、指導は外部指導者が行うのか。

(学校教育課長) 基本的には委託先の指導員が指導を行うが、最終的に教員が評価
を行っていく予定である。

(委員) 外部委託にする主旨は何か。

(学校教育課長) 効果的で専門性の高い指導が受けられる点と、学校プール施設の
管理労力の削減などである。

(委員) 移動はどうするのか。

(学校教育課長) 委託先のバスを活用する予定である。

(委員) 市議会には報告しているのか。

(教育部長) 先日、日高市議会全員協議会において、タクシーと水泳の外部委託に
ついて報告を行った。

(委員) 教えない教育で思い出したが、以前、子どもたちの見守り活動で宿題を見る
機会があった。小学校1年生における足し算のさくらんぼ計算であったが、暗算で
できてしまう子にとっては、わざわざ全てにさくらんぼを書かなければならないこ
とが苦痛そうであったことを覚えている。

(教育長) 理解度には個人差があるので、子どもの理解度に応じた個別最適な学びや、
みんなで考えて答えを導き出す共同的な学びを実践していくことが大切である。ま
た、教員の引き出しを増やしていくことも大切である。

(委員) これから暑い季節になる。早めに熱中症対策を行ってほしい。

(学校教育課副参事) 先日の校長会議で注意を促した。WBGTの計測や日傘、ネック
クーラーの活用などの話をしたところである。

(委員) 施設分離型の一貫教育について、行事で協力はしているが、学業ではなかな
か難しく進んでいないと感じている。

(委員) ゴールデンウィーク終わって不登校となった子どもはいるか。

(学校教育課副参事) 現在学校訪問を実施して調査をしている。

(教育長) 不登校については、コロナ禍前と比較して増加傾向にあり課題である。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第14号～16号 【非公開のため記載せず】

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○ 6 月定例会： 6 月 27 日（木曜日）午後 1 時 40 分から 委員了承

○ 7 月定例会： 7 月 24 日（水曜日）午後 1 時 40 分から 委員了承